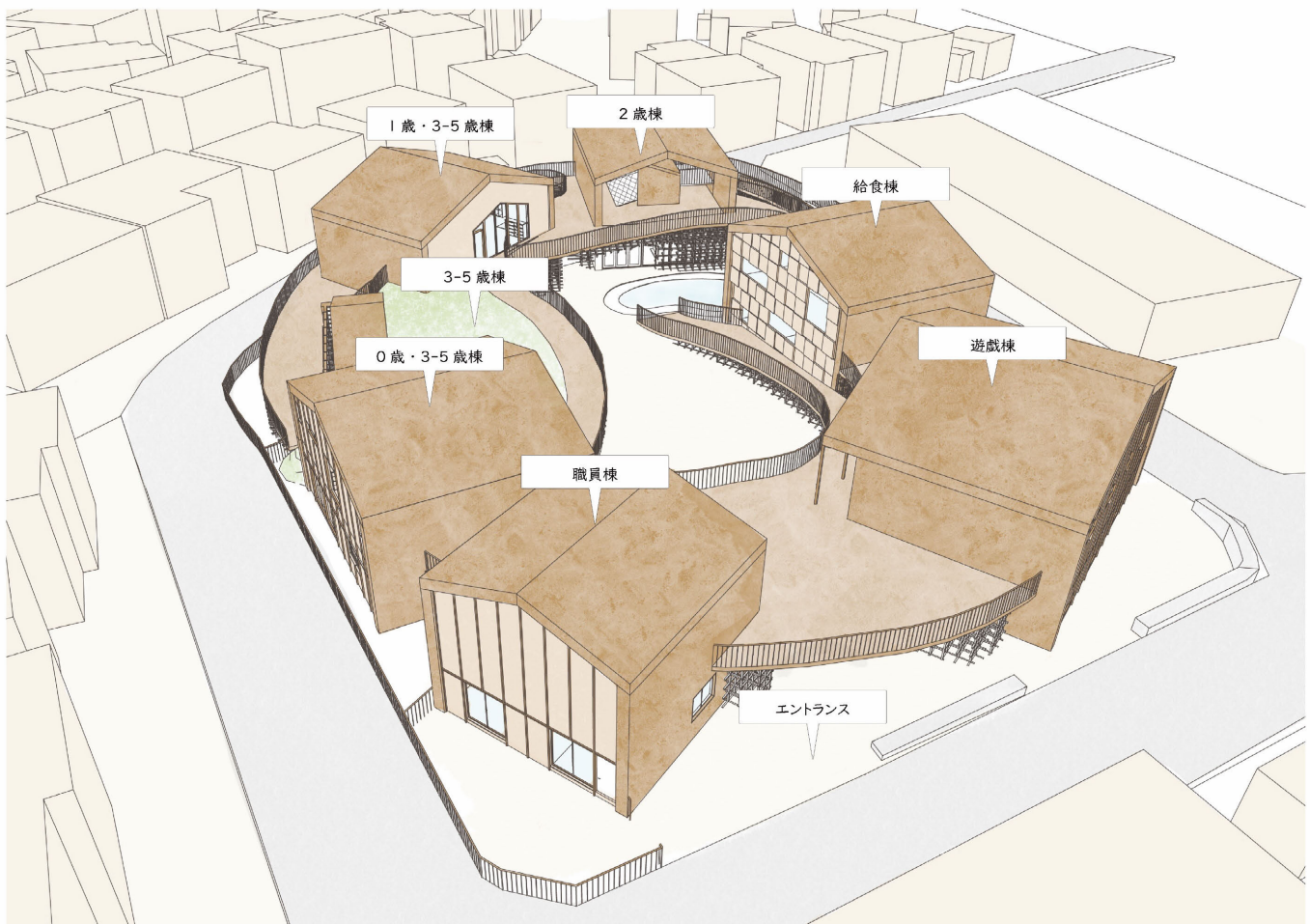
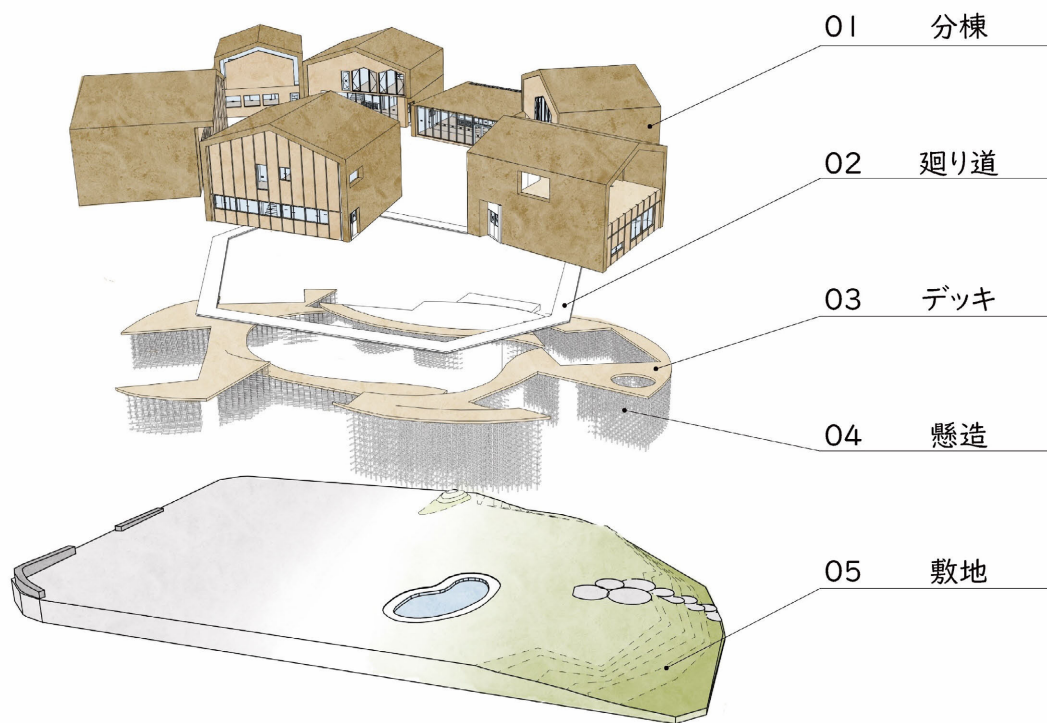


【最優秀賞】 Team HIROYUKI







< 形態ダイアグラム >

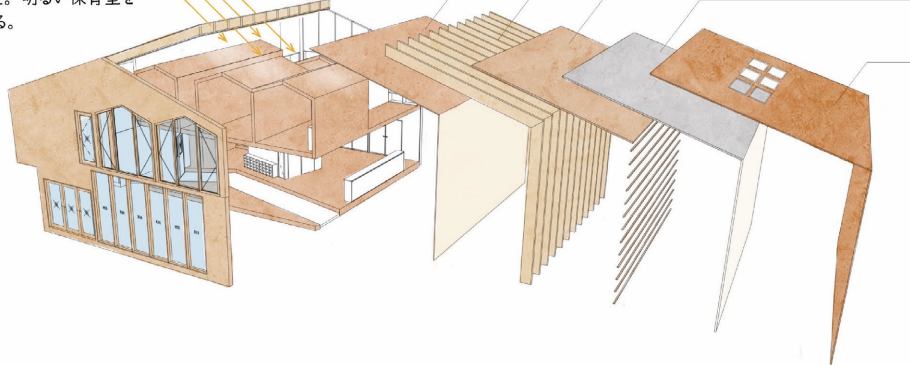


構法：木造ラーメン構法



二階の床で挟んでいる壁を引っ張る。柱を落とさないために壁厚が厚くなることでアイコンニック性の観点から非常に合理的と言える。また、指向性も強くなる。

集成材の部材間にトップライートを設置。明るい保育室を演出する。



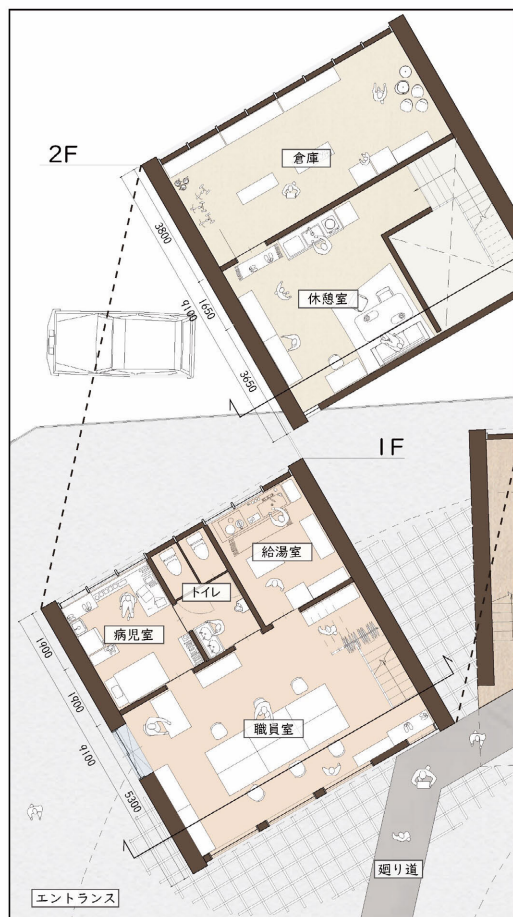
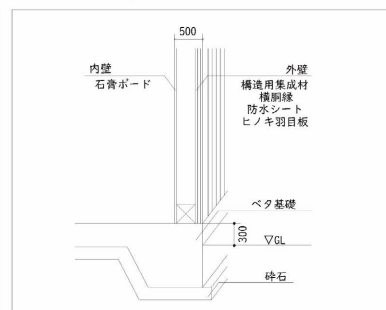
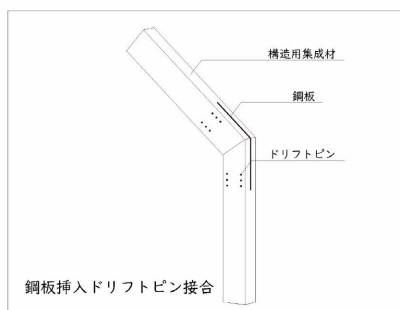
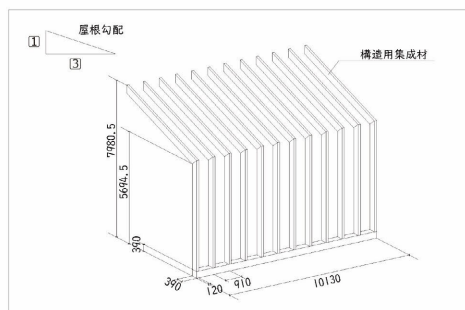
壁：石膏ボード
天井：スギ羽目板

構造用集成材

壁：横胴縁
天井：面材

壁：防水シート
天井：アスファルトルーフィング

壁：ヒノキ羽目板
天井：ガルバリウム鋼板



職員室 Staff Room

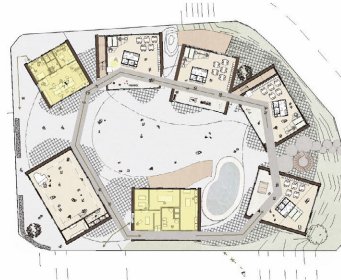
見えと防犯の配置計画

- ・保護者対応や防犯対策を行いやすい
- ・エントランスに対する角度と懸造の展開で人を誘導



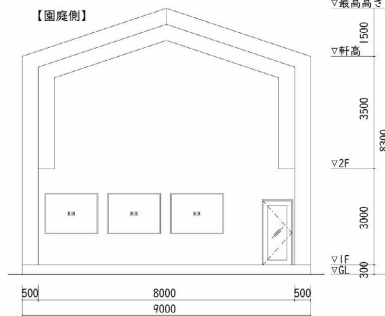
職員室の視線

ゾーニング図

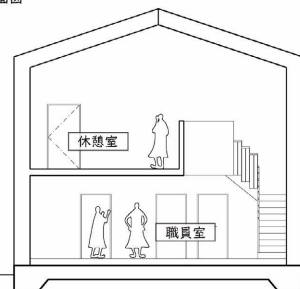


立面図

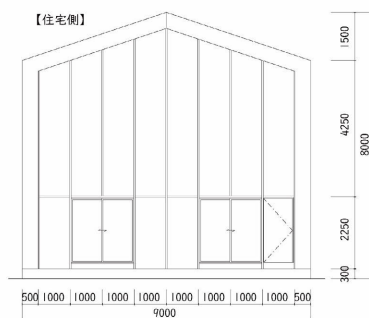
【園庭側】



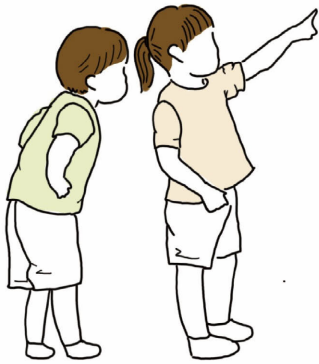
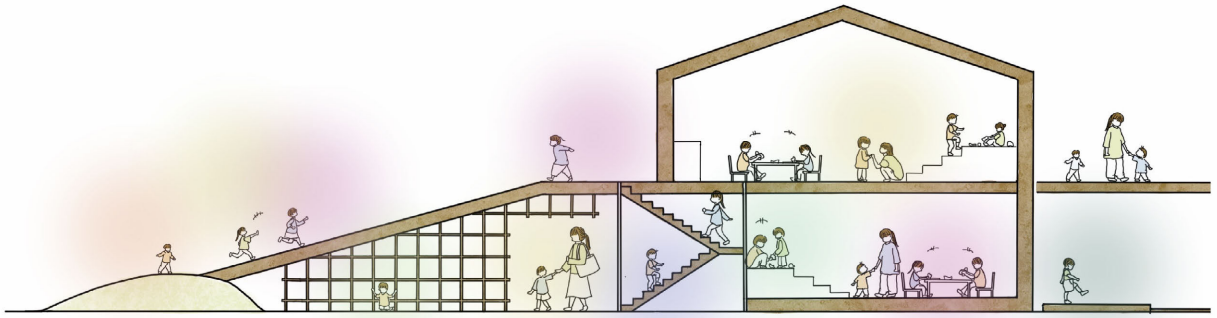
断面図



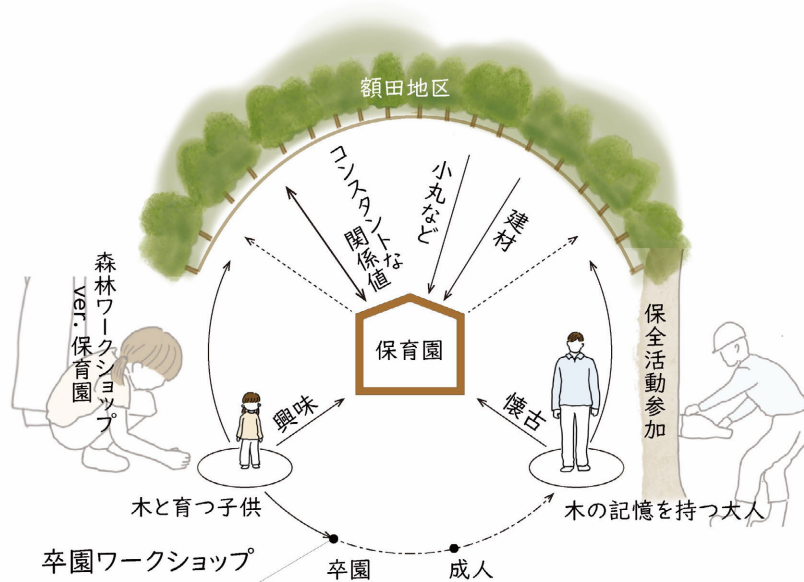
【住宅側】



上下左右に広がる子どもたちの成長の場



自ら見つけ、自ら遊び、自ら学ぶ



卒園の際に各学年ごとにワークショップを行う。内容は1m四方の木板に手形を彫ったり、ペイントを行うなど。それらは給食棟の前面壁画になる。木を身近に感じ、木と育つことで木の記憶を持った大人に成長し、大人になってから懐古することで森に関わるきっかけを作る。